

おかげさまで制作実績は1000件以上。ご家宝となる東京書芸館の《お誂え家系図》



親から子へ、子から孫へ
伝えていきたい。

正式な家系図は戸籍をもとに
専門家が綿密に調査して作成されます。
その大切な戸籍がいま、
古いものから日々、削除されています。
今こそ、「家系図」を後世に残せる最後の機会です。
熟練職人の傑出した手技によって、
細部まで贅の限りを尽した
『毛筆巻物家系図』を作成いたします。

旧仮名遣いなどの筆書き文字、
正絹緞子の手表装、
ご尊家名が表書きされた桐箱、
そして江戸時代の年号……
感慨深い想いを抱かずには
られません。



■寸法(約): 縦35×横150cm ■素材: 本紙/越前本草画仙紙、裏打/3層打ち(雁皮紙、薄美濃紙を使用)、表装/正絹緞子、見返し・尾紙/本金箔の砂子蒔き、軸首/黒檀印巻軸、真田紐つき和製柾目桐箱入り

貴家代々の家系図をお作りする またとない機会
『毛筆巻物家系図』

細部まで豪華な本格仕様の家系図

ご家名を表書きした
和製桐箱に収めてお届けいたします。

先祖の戸籍が残る今が、最後の機会！

■古来、貴族や武家は、出自の正統性を証明するため必ず家系図を持っていました。明治5年に国民を「家」単位に記録する日本独自の戸籍制度が導入されると、次第に家系図の必要性が薄れ、その後の高度成長や核家族化などの影響で「家系図を残す」という伝統も失われました。現在では、家系図をつくるには両親の氏名が明記されている戸籍をたどっていくしかありません。ところが、戸籍法改正で、死亡や結婚で移籍し空になった除籍簿の保存期間が定められているため、今まさに幕末から明治・大正・昭和という激動の時代を生きた先祖の戸籍が、古いものから消されつつあります。大切な先祖の戸籍が現存している今こそ、貴家の家系図を作る最後の機会なのです。

詳しくは裏面をご覧ください！

ご注文は今すぐ！ お急ぎください！！

ハガキ・FAX・ネット
またはお電話でお申し込みください。

ご注文番号 07301

ご注文の際に
ご注文番号をお伝えください

芸術と文化の殿堂 100周年

FAX 03-3762-7609

0120-807-577

東京書芸館 検索
https://www.shogeikan.co.jp

東京書芸館